事業評価票(監査結果に基づき見直しを図る事業)

)	let + +	14 4 3		
┃	りの完了検査	監査実	施年度	平成 29	年度
' (都市整備局	号第一市街地整備事務所)	監査	種別	」 定例監	査
指摘・意見等の概要	事務所では、下水道管布設工事及び整地工事に伴う家本調査は、損害賠償算定の基礎資料とするため、事前 把握するものである。調査後に家屋所有者から書類を受領することになって している事例があるにもかかわらず、委託契約の完了 を適正に行うべきである。	が、事後 <i>の</i> こいるが、	対比に。 履行期	より損傷の種 艮後に書類を	程度を と受領
	・事務所では、検査員を対象に所内講習を実施し、適正				
日 维 柳 赤	│ について、所長から注意喚起を行った。合わせて全職 │ し、徹底を図った。	成貝に もだ	可知	30年度見積	額
見積概要 (局評価)	・また、検査関係研修について、指定検査員ほか関係職	裁員の積極	函的	10, 000	千円
W 52 (12)	な受講を促した。 ・上記の改善を図りつつ、引き続き家屋の事後・復旧調査に係る所			29年度予算	額
	要の額を計上する。		7/21	10, 000	千円
	・家屋の事後・復旧調査については必要性が認められ、監3 基づく見直しも図られているため、所要額を計上する。		(妥当	\setminus
		m/,/	7.)	見直し	
財務局評価			ج(<i>د</i>	その他	
		0		30年度予算	額
				10, 000	千円
監査事務局	・検査業務の着実な実施に向けて所内講習や注意喚起等			整合	\supset
·	取組は、調査委託契約における適正な完了検査を求める監査指摘 の趣旨に沿ったものであり、監査指摘を受けて局が講じた措置			不整合	
行革推進部	(平成30年2月公表予定)の内容と整合している。	サ レ / こ 1日 恒		その他	
	(平成30年2月公表予延)の内容と整合している。			ての他	

2	建物管理委託	もの履行確認	監査	実	施年	度	平成	29	年度
	(都市整備局	员第二市街地整備事務所)	監	査	種	別	定 [·]	例監:	査
指摘	・意見等の概要	事務所が委託している建物管理のうち、構内電話交換度点検を行うものと年に一度点検を行うものがある。点検の報告内容と標準仕様書の内容とが対応していなが確認できないため、報告様式を改めるなど、履行確	:い項	目が	あり、	点	検が行	われ	
_	見積 概 要 (局評価)	・財務局作成の「維持保全業務標準仕様書」の点検内容報告様式を作成し、請負業者と協議の上、平成29年度の様式を使用することとした。 ・また、毎年度契約前には標準仕様書の内容と一致して確認し、変更が必要な場合は修正する。 ・上記の改善を図りつつ、引き続き建物管理委託に係る計上する。	で で で で で で で で で で で で で う で う で う で う	から か改	ت ه		8, 2 9年度 8, 2	51 予算	千円
Į	材務局評価	・構内電話交換設備の点検については必要性が認められ に基づく見直しも図られているため、所要額を計上す		査結	果一	3	妥: 見直 その 8 <mark>0年度</mark> 8, 2	iし)他 予算	額 千円

監査事務局	・標準仕様書の点検内容に対応した報告様式を作成・使用する局の 取組は、建物管理委託に係る履行確認の適切な実施を求める監査	整合
- ++ 1// >// +p	指摘の趣旨に沿ったものであり、監査指摘を受けて局が講じた措	不整合
行革推進部	置(平成30年2月公表予定)の内容と整合している。	その他

事業評価票(監査結果に基づき見直しを図る事業)

3	毛契約を適切に行うべきもの 引(公財) 城北労働・福祉センター)		· 実 査	施 年	- 1	平成 財政援助		
指摘・意見等の概要	・日雇労働者の技能講習委託契約を適切に行うこと (ア) 仕様書の履行内容が具体的でなく、予定価格の程 び契約金額の妥当性が判断できない。 (イ) 見積りにない昼食代が契約書に含まれている。 (ウ) コースにより受講料が異なる講習について、最も いの際には実際に受講したコース(契約書未記載	高額	なコ	ースの	りみ	で契約	し、3	
見積概要(局評価)	・平成29年度の契約締結に当たり、以下の対応を図った (ア)仕様書の履行内容を明確にし、それに基づき予定 を行い、契約した。 (イ)昼食代については、契約に含まないこととした。 (ウ)コースにより受講料が異なる講習について、コー 額を記載した。 ・30年度は、引き続き上記の改善を図りつつ、日雇労働 習委託契約に係る所要の額を計上する。	デ価格 -スご	との	金 -		80年度 330, 07 29年度 358, 80	75 予算客	千円
財務局評価	・監査指摘への対応策を講じつつ全体経費の抑制も図っめ、見積額のとおり計上する。	ってい	るた			妥当 見直 その 30年度 ³ 330, 0	世の他	預 千円
監査事務局 ・ 行革推進部	・仕様書の改善や契約内容の精査を図る局の取組は、技 契約の適切な実施を求める監査指摘の趣旨に沿ったも 監査指摘を受けて局が講じた措置(平成30年2月公表 容と整合している。	っので	あり	·		<u>整</u> を 不整 その	合	

4		里を適正に行うべきもの 号(公財) 城北労働・福祉センター)	監査監				平成		
指摘·	・意見等の概要	・汚水槽の清掃に伴って発生する、し尿混じりの汚泥に	こつい	て、	収集・	運		般廃	棄物
-	, 積 概 要 (局評価)	・平成29年度は、一般廃棄物収集・運搬業の許可業者及物の処分業の許可業者との契約に当たり、仕様書に計する旨の記載をし、内容を確認した上で、それぞれずんだ。 ・30年度は、引き続き上記の改善を図りつつ、廃棄物処る所要の額を計上する。	中可証 契約を	Eを添 取り	治 =	2	330, 0 2 <mark>9年度</mark> 358, 8	75 予算	千円
郥	才務局評価	・監査指摘への対応策を講じつつ全体経費の抑制も図っめ、見積額のとおり計上する。	ってい	っるた		3	妥 見道 その <mark>80年度</mark> 330, 0	し)他 <mark>予算</mark>	額 千円

監査事務局	・廃棄物処理委託に係る仕様書の改善を図る局の取組は、監査指摘 の趣旨に沿ったものであり、監査指摘を受けて局が講じた措置	整合 不整合
行革推進部	(平成30年2月公表予定)の内容と整合している。	その他

1	事業評価票(監査結果に基づき見直しを図る事業	集)
~	ド部サービス推進部) 監査	E 年 度 平成 28 年度 種 別 定例監査
指摘・意見等の概要	・都のセキュリティ方針により、各局等は定期的及び必要に応じてを実施しなければならないとされており、病院経営本部において査計画を定めているところである。・しかし、電子カルテについてこれらの計画及び実施状況を見たとイ監査の実施計画が定められておらず、平成19年度以来実施されられた。・所管のサービス推進部は、電子カルテの情報セキュリティ監査を	・も中期計画及び年度監 :ころ、情報セキュリテ いていない状況が見受け
見 積 概 要 (局評価)	・引き続き、電子カルテ及び部門システムに係るセキュリティ監査に必要な予算を計上する。 ・平成29年度は、2病院(墨東病院・神経病院)が監査対象であったが、30年度は1病院(駒込病院)を監査対象とする前提で予算の見積りを行う。	30年度見積額 6,011 千円
財務局評価	・監査指摘の趣旨を踏まえた見直しが図られていることから、見積 額のとおり計上する。	妥当 見直し その他 30年度予算額 6,011 千円
監査事務局 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・都のセキュリティ方針に基づき監査を実施する局の取組は、監査 指摘の趣旨に沿ったものであり、電子カルテの情報セキュリティ 監査が計画的に実施されることを期待する。	整合
6 だれでもトー (建設局公園		 年度 平成 27 年度 種別 行政監査
指摘・意見等の概要	・「誰もが利用しやすい公園づくり」のため、多機能トイレ(音声イト対応設備付を含む。)、ベビーベッド・ベビーチェアの設置洗、授乳室等の設置や車いすの貸出等を行い、バリアフリー化を ・都立公園内の一部のトイレについて、バリアフリー化を進める局いものとなっており、改善する必要がある。	量のほか、車いす対応水 注推進している。

6	たれでもトイ	イレ等の改善	監査多	そ 施 年 度	平成 27	年度
O	(建設局公園	副緑地部)	監査	種別	行政盟	查查
・「誰もが利用しやすい公園づくり」のため、多機能トイレ(音声等 イト対応設備付を含む。)、ベビーベッド・ベビーチェアの設置で 洗、授乳室等の設置や車いすの貸出等を行い、バリアフリー化を ・都立公園内の一部のトイレについて、バリアフリー化を進める局で いものとなっており、改善する必要がある。						対応水
ļ	見 積 概 要 (局評価) ・葛西臨海公園の芦ケ池付近トイレについては、だれでもトイレに 入りづらい構造となっているため、平成29年度に改修内容の検討 及び設計を実施するとともに、30年度に改修を行う。					養額 千円 算額 千円
ţ	財務局評価	・監査結果を踏まえた適切な対応となっており、また、における他工事と一体的な施工とすることで効率化なることから、見積額のとおり計上する。		てい	妥当 見直し その他 30年度予算 28,744	

監査事務局	・葛西臨海公園のだれでもトイレ改修に向けた取組は、都立公園の バリアフリー化を進める局の施策に合致しており、監査指摘の趣 旨に沿ったものであることから、改修工事が早急に行われること	整合 整合 不整合
行革推進部	を期待する。	その他

事業評価票 (監査結果に基づき見直しを図る事業)

議員健康診り	新を競争契約などにより適切に行うべきもの	監 杳!	実 施 年	度平	龙 29	年度
7 (議会局管理		監査		別	定例監	
指摘・意見等の概要	・管理部では、都議会議員の健康維持と増進を図るため実施している。 ・受診先の医療機関については、受診者の利便性や地域者を定めており、これらの医療機関と特命随意契約を ・健康診断業務は、受託者が限定されないので、特命ない。競争契約などにより適切に行うべきである。	或性など を締結し	を考慮 ている。	し、要維	間におい	いて6
見積概要(局評価)	・都議会議員の健康維持と増進を図るため、引き続き優務委託の予算を計上する。 ・契約形態については、平成29年度中に要綱を改正し、により1機関と契約するよう対応を図っていく。 ・なお、30年度は今後の受診率の向上を見込み、予算の行う。	競争契	約	29年	<mark>度見積</mark> 5, 075 <mark>度予算</mark> 3, 669	千円
財務局評価	・監査結果を踏まえ改善措置として競争契約への切替え 取組がなされていることから、見積額のとおり計上す		た -	30年	妥当 見直し その他 <mark>度予算</mark> 5,075	額 千円
			4 7			
監査事務局 · 行革推進部	・議員健康診断業務委託に係る契約形態の見直しを図る は、特命随意契約の見直しを求める監査指摘の趣旨に のであり、当該業務委託契約が競争入札で締結される 待する。	こ沿った	ŧ		整合 下整合 その他	

8	都議会PRコ (議会局管理	一ナー展示パネルの保守点検回数を見直すべきもの 	監査実施 3	年 度 平成 29 年度 別 定例監査	
指摘·	・意見等の概要	・管理部では、都議会PRコーナーにて、PR用展示パネルについて、部はパネルの本体及び電気設備等が安定に供せるよう、外観及び基本構造チェック並びに電気契約により行っている。 ・現在の保守点検の回数については、各設備の状態を踏部は、都議会PRコーナー展示パネルの保守点検回数	ネルを設置し 全かつ正常な 系統チェック まえ、減らす	ている。この展示パ 状態を保ち、見学者 の保守点検を、委託 ことが可能である。	
-	, 積 概 要 (局評価)	・安全な電気設備の確保のため、引き続き保守委託の予定 る。 ・平成30年度は、年3回の点検回数を2回に見直し、予算 を行う。		30年度見積額 162 千円 29年度予算額 243 千円	
貝	財務局評価 ・監査結果を踏まえ改善措置として点検回数を減じていることから、見積額のとおり計上する。 その30年度・1				

監査事務局・	・都議会PRコーナーの展示パネルに係る保守点検回数の見直しを 図る局の取組は、監査指摘の趣旨に沿ったものであり、監査指摘 を受けて局が講じた措置(平成30年2月公表予定)の内容と整合	整合 不整合
行革推進部	している。	その他

事業評価票(監査結果に基づき見直しを図る事業)

9 保守管理業務立会作業委託における積算内容の見直し (下水道局施設管理部) 監査実 監査		年 度 ¹ 重 別	F成 29 定例監		
指摘・意見等の概要	・「出張所業務委託」と「保守管理業務立会作業委託」契約の積算 夜間業務については、ほぼ同様の内容であるにもかかわらず、適 とが認められた。・現状を検証・精査の上、積算について見直しを検討すべきである。	用単価に			
見積概要(局評価)	・「保守管理業務立会作業委託」の積算において、「技師(B)1 名、技師(C)1名」を「技師(C)2名」に見直し、業務を執 行していく。	29	<mark>年度見積</mark> 37, 000 <mark>年度予算</mark> 42, 000	千円	
財務局評価	・監査指摘を踏まえ、適切に見直しが図られていることから、見積 額のとおり計上する。	30	妥当 見直し その他 <mark>年度予算</mark> 37,000	額 千円	
37,000 Th					

監査事務局	・保守管理業務立会作業委託に係る局の積算見直しは、適用単価の 精査を求める監査指摘の趣旨に沿ったものであり、監査指摘を受けて局が講じた措置(平成30年2月公表予定)の内容と整合して	整合 不整合
行革推進部	いる。	その他